

CLIPPEDIMAGE= JP405205115A  
PAT-NO: JP405205115A  
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 05205115 A  
TITLE: CARD WITH MAGNETIC STRIPE  
PUBN-DATE: August 13, 1993  
INVENTOR-INFORMATION:  
NAME  
HIRANO, YOSHIYUKI  
ASSIGNEE-INFORMATION:  
NAME COUNTRY  
NEC CORP N/A  
APPL-NO: JP04013325  
APPL-DATE: January 28, 1992  
INT-CL (IPC): G06K019/00; B42D015/10 ; G07D009/00  
US-CL-CURRENT: 235/487

ABSTRACT:

PURPOSE: To easily transfer money by providing multiple magnetic stripes at the right and reverse sides of a plastic card.

CONSTITUTION: A plastic card 1 with stripe is inserted into a magnetic card transaction section 6. In this case, the section 6 reads a magnetic stripe 1a for its own account transaction at the right side of the inserted card and a magnetic stripe 1b for registering money transfer destination at the reverse side. Then a customer inputs a code number, the amount of money to be transferred, and confirms. Then, whether or not an address written in the magnetic stripe 1b is registered is selected, and in case of unregistered one, the content of the read magnetic stripe 1b is displayed on a customer operation guidance section 5 to permit a customer to confirm the right or wrong of the transfer destination. Then the content of the transaction is established through the communication with the host, printing the receipt to end the transaction.

COPYRIGHT: (C)1993, JPO&Japio

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平5-205115

(43)公開日 平成5年(1993)8月13日

(51)Int.Cl. <sup>5</sup>	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
G 0 6 K 19/00				
B 4 2 D 15/10	5 0 1 E	9111-2C		
G 0 7 D 9/00	4 3 6 Z	8513-3E		
		8623-5L	G 0 6 K 19/ 00	

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全 6 頁)

(21)出願番号 特願平4-13325

(22)出願日 平成4年(1992)1月28日

(71)出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72)発明者 平野 義幸

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内

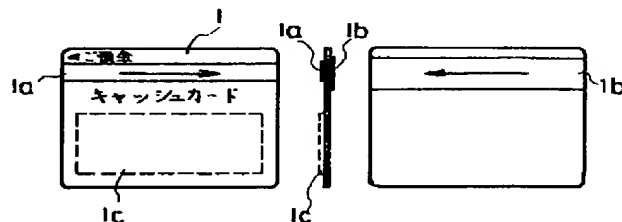
(74)代理人 弁理士 井出 直孝

(54)【発明の名称】 磁気ストライプ付カード

(57)【要約】

【目的】 金融機関等での振込取引手続きを簡素化することを目的とする。

【構成】 磁気ストライプ付プラスチックカード1には、表面に自口座取引用磁気ストライプ1aを、裏面に振込先登録用磁気ストライプ1bを有することを特徴とする。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 挿入される読み取り手段で読み取りが可能な磁気ストライプを有する磁気ストライプ付カードにおいて、

このカードの材質はプラスチックであり、

このカードの表面および裏面に上記磁気ストライプの複数本を有することを特徴とする磁気ストライプ付カード。

【請求項2】 上記読み取り手段は金融機関向け自動取引機に装着され、上記磁気ストライプのうちの一本に振込先口座登録用データが記憶された請求項1記載の磁気ストライプ付カード。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、金融機関向け自動取引機の振込手段に利用する。特に、磁気ストライプ付プラスチックカードに関する。

## 【0002】

【従来の技術】従来例では、図6および図7に示す磁気ストライプ付プラスチックカード12および振込用紙カード13を用いて振込業務を行っており、業務を行う際の自動取引機10は図8に示すように顧客操作案内部5、磁気カード取扱部6、通帳取扱部7、紙幣取扱部8、硬貨取扱部9および振込カード取扱部11を備える。前述のカードと機器構成による振込取引は、図9に示す手順で行われる。自動取引機10を利用しようとする顧客は、顧客操作案内部5に表示される指示に従い、まず、取引選択（ステップS21）を行って振込業務を選択する。次に磁気ストライプ付プラスチックカード12を磁気カード取扱部6へ挿入し、暗証番号の入力（ステップS22）を行う。次に振込金額の入力（ステップS23）、確認（ステップS24）を行う。この後に、振込先が登録済の宛先か未登録の宛先かの選択（ステップS25）となり、未登録の宛先の場合は都度振込入力（ステップS32）を行い、登録済の宛先の場合は振込用紙カード13を振込カード取扱部11に挿入（ステップS26）する。振込カード取扱部11は、振込用紙カード13の裏面にある磁気ストライプ13a上に記録されているデータ（振込先）を読み取り、顧客操作案内部5に表示して振込先の正誤を顧客に確認（ステップS27）する。ここで振込先が正しいことが確認された後に、自動取引機10はホストとの交信（ステップS28）により取引内容の確立を行い、その後の取引内容のレシートへの印字（ステップS29）へと移行し、振込用紙カード13の排出（ステップS30）、磁気ストライプ付プラスチックカード12およびレシートの排出（ステップS31）を行って取引を終了する。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】従来例では、振込取引時の振込先登録に専用の紙カードを使用しているので、

（1）複数回使用による紙質劣化によるデータ破壊の恐れがあり、有効期間を短期間に設定し管理しなければならない欠点と、（2）有効期間を短期間に設定しなければならないことに伴い運用コストが上昇する欠点と、

（3）取引形態によっては二枚のカードを使用する必要が生じて顧客操作が複雑になり、操作ミスを招く恐れがある欠点と、（4）顧客の保管するカードも二枚となることに伴い顧客側のカード管理のリスクが増加する欠点と、（5）自動取引機の構成によっては振込カードを扱い専用のユニットが必要となり、機器コストが上昇する欠点とがあった。

【0004】本発明は、このような欠点を除去するもので、堅牢でかつ振込取引手続きが簡単に行える磁気ストライプ付カードを提供することを目的とする。

## 【0005】

【課題を解決するための手段】本発明は、挿入される読み取り手段で読み取りが可能な磁気ストライプを有する磁気ストライプ付カードにおいて、このカードの材質はプラスチックであり、このカードの表面および裏面に上記磁気ストライプの複数本を有することを特徴とする。

【0006】ここで、上記読み取り手段は金融機関向け自動取引機に装着され、上記磁気ストライプのうちの一本に振込先口座登録用データが記憶されても良い。

## 【0007】

【作用】金融機関向け自動取引機に本発明のカードを使用すれば、一枚のカード上の口座取引用磁気ストライプと振込先登録用磁気ストライプとにより振込取引が行われる。これにより、振込取引手続きが簡単に行える。

## 【0008】

【実施例】以下、本発明の一実施例について図面を参照して説明する。図1、図2および図3はこの実施例である磁気ストライプ付プラスチックカードの外観図であり、各図ともそれぞれ表面、側面および裏面を示す。図1は、表面に自口座取引用磁気ストライプ1a、裏面に振込先登録用磁気ストライプ1bを有する磁気ストライプ付プラスチックカード1である。図2は、図1に記載の磁気ストライプと同じ機能の磁気ストライプ2aおよび2bと表面にローン取引用の磁気ストライプ2cを有する磁気ストライプ付プラスチックカード2である。図3は、表面に自口座取引用磁気ストライプ3a、裏面にクレジット取引用磁気ストライプ3bと振込先登録用磁気ストライプ3cを有する磁気ストライプ付プラスチックカード3である。図1、図2および図3に記載の各磁気ストライプ1a、1b、2a、2b、2c、3a、3bおよび3cで、図中の矢印はデータのライト方向を示す。

【0009】図4は、金融機関向け自動取引機4の外観図で、顧客操作案内部5、磁気カード取扱部6、通帳取扱部7、紙幣取扱部8および硬貨取扱部9から成っている。

【0010】図5は、磁気ストライプ付プラスチックカード1、2または3を用いて自動取引機4で振込取引を行う場合の処理フローである。次に、図1、図2、図3、図4および図5を用いて振込取引時の処理手順について説明する。自動取引機4を利用しようとする顧客は、まず顧客操作案内5に表示される指示に従って取引選択（ステップS1）を行い、振込業務を選択する。次に磁気ストライプ付プラスチックカード1、2または3を磁気カード取扱部6へ挿入する。ここで磁気カード取扱部6では、挿入されたカード1、2または3の表面の自口座取引用磁気ストライプ1a、2aまたは3aを読み取り、また、裏面の振込先登録用磁気ストライプ1b、2bまたは3cも読み取る（ステップS2）。なお、振込先登録用磁気ストライプ1b、2bまたは3cを読み取るタイミングは必ずしもカード挿入時（ステップS2）である必要は無く、振込先確認（ステップS6）までに行われていれば良い。次に顧客は暗証番号の入力（ステップS2）と、振込金額の入力（ステップS3）と、確認（ステップS4）とを行う。この後に振込先が振込先登録用磁気ストライプ1b、2bまたは3cに書き込まれている宛先か未登録の宛先かの選択（ステップS5）となり、未登録の宛先の場合は都度振込入力（ステップS10）を行い、登録済の宛先の場合は事前に読み取ってあった振込先登録用磁気ストライプ1b、2bまたは3cの内容を顧客操作案内5に表示し、顧客に振込先の正誤の確認（ステップS6）を促す。ここで振込先が正しいことが確認された後に、自動取引機4はホストとの通信（ステップS7）により取引内容の確立を行い、その後の取引内容のレシートへの印字（ステップS8）へと移行し、磁気ストライプ付プラスチックカード1、2または3およびレシートの排出（ステップS9）を行って取引を終了する。なお、図2および図3に示す磁気ストライプ付プラスチックカード2および3を顧客がローン取引、クレジット取引を行うために自動取引機4に挿入した場合は、振込先登録用磁気ストライプ2bおよび3cのデータは読み取られない。

【0011】また、図1、図2および図3で、振込先登録用磁気ストライプ1b、2bまたは3cのデータライト方向は必ずしも矢印方向でなくても良い。

【0012】

【発明の効果】本発明は、以上説明したように、振込取引時の振込先データを磁気ストライプ付プラスチックカード上に設けることにより、次の効果が得られる。

(1) プラスチックカードであるので、材質劣化によるデータ破壊の恐れが無く有効期限を設定する必要がない、(2) 振込取引も含み全ての取引が一枚のカードで可能となり、顧客操作が簡単に行える、(3) 自動取引機には、振込カード取扱い用の専用ユニットまたは専用の機構が不要であり、業務拡張も容易に行え、またコストもかからない効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明第一実施例の構成を示す外観図。

【図2】本発明第二実施例の構成を示す外観図。

【図3】本発明第三実施例の構成を示す外観図。

【図4】本発明実施例に適合する金融機関向け自動取引機の構成を示す外観図。

【図5】本発明実施例の動作を示すフローチャート。

【図6】従来例の構成を示す外観図。

【図7】従来例の構成を示す外観図。

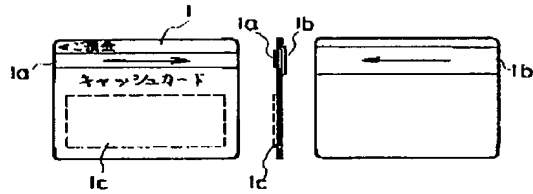
【図8】従来例に適合する金融機関向け自動取引機の構成を示す外観図。

【図9】従来例の動作を示すフローチャート。

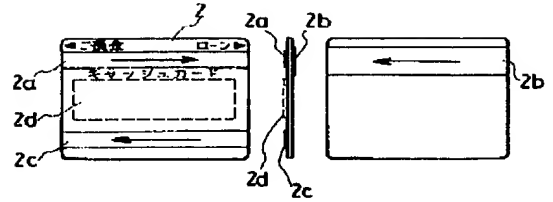
【符号の説明】

- 1 磁気ストライプ付プラスチックカード
- 1a 自口座取引用磁気ストライプ
- 1b 振込先登録用磁気ストライプ
- 2 磁気ストライプ付プラスチックカード
- 2a 自口座取引用磁気ストライプ
- 2c ローン取引用磁気ストライプ
- 3 磁気ストライプ付プラスチックカード
- 3a 自口座取引用磁気ストライプ
- 3b クレジット取引用磁気ストライプ
- 3c 振込先登録用磁気ストライプ
- 4 金融機関向け自動取引機
- 5 顧客操作案内
- 6 磁気カード取扱部
- 7 通帳取扱部
- 8 紙幣取扱部
- 9 硬貨取扱部
- 10 金融機関向け自動取引機
- 11 振込カード取扱部
- 12 磁気ストライプ付プラスチックカード
- 12a 自口座取引用磁気ストライプ
- 13 振込用紙カード
- 13a 振込先登録用磁気ストライプ

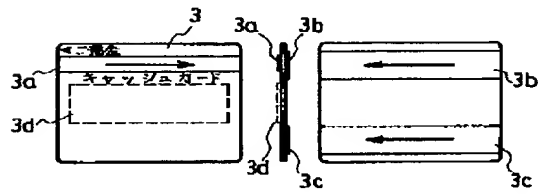
【図1】



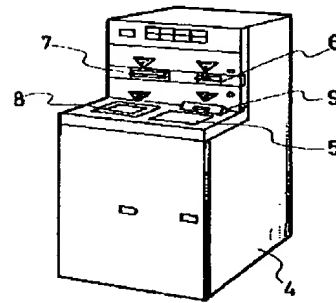
【図2】



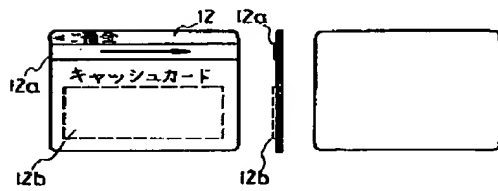
【図3】



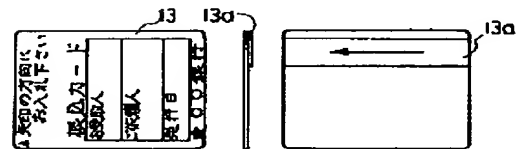
【図4】



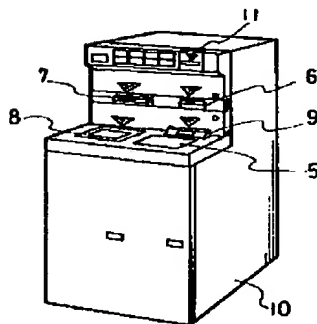
【図6】



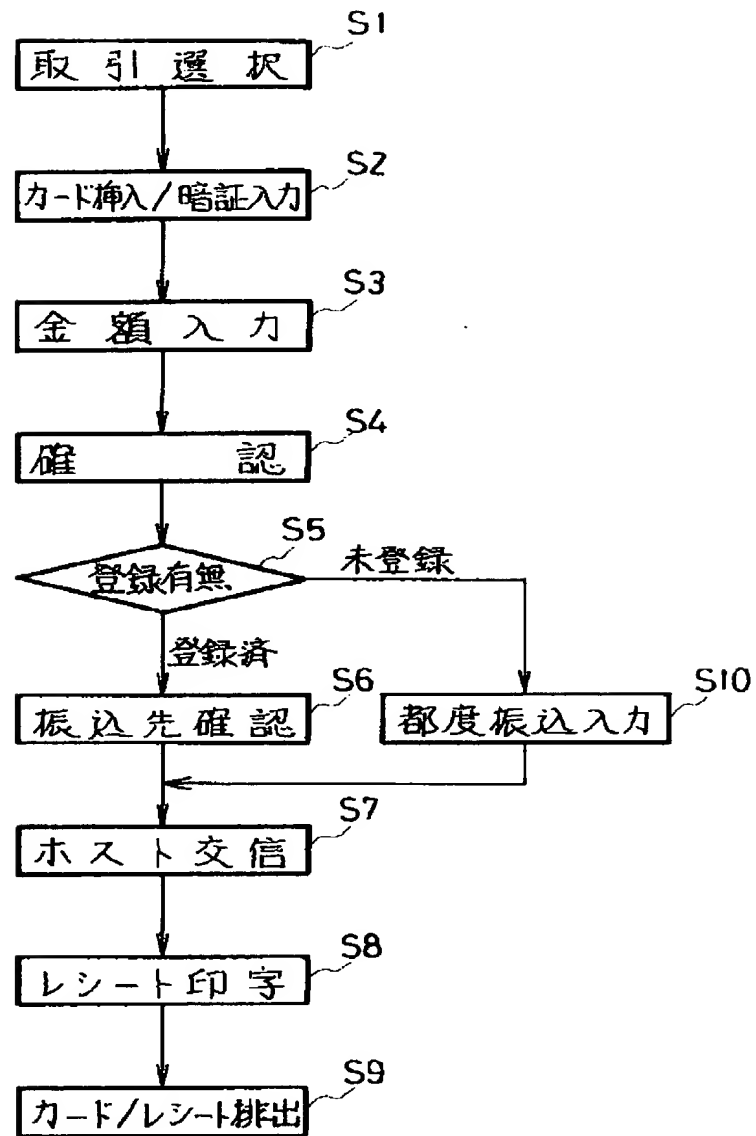
【図7】



【図8】



【図5】



【図9】

